

# 大分県立別府鶴見丘高等学校 2020 学校経営方針

## 【学校教育目標】

**「学力と人間性を兼ね備えたタフな鶴高生を育成する」**

＝「質実剛健」：知・徳・体のバランスのとれた人間育成＝

### 【鶴高の3年間で付けたい力】

- 知識に裏打ちされた思考を巡らせ、柔軟な発想でビジョンやアイデア等を改善・創造することができる。（学力）
- 寛容な態度で他者や多様性を受け入れ、他者との協働の中で自分らしさを発揮することができる。（人間性）
- 自分の可能性に果敢に挑戦し、苦手や困難なことにもねばり強く取り組むことができる。（タフ）

グローバル社会をリードし、ふるさと（別府・大分等）に活力を与えることができる自立した人材

## 本年度の「重点目標」と「主な取組」

主体性を向上させる「文武両道」の推進	意欲を喚起する多様な学び（活動）の推進	社会性向上のための組織力の向上
<p>① 「考えることが楽しくなる」授業の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「鶴高授業スタンダード」の確立</li> <li>○主体的な家庭学習の推進</li> </ul> <p>② 主体性を向上させる部活動・生徒会活動等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒会を中心とした各種行事の発展</li> <li>○生徒の主体性を育む部活動の推進</li> </ul> <p>③ 進路実現のための進路指導の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○内発的動機付けを図る HRA 等の充実</li> <li>○進路希望別セミナー、個別指導の強化</li> </ul>	<p>① 「総合的な探究の時間」の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○3年間の計画的な指導</li> <li>○「単元配列表」による授業とのリンク</li> <li>○「思考ツール」等活用による授業の深化</li> <li>○APU との連携強化</li> <li>○大分大学や関係機関との連携の推進</li> <li>○深い学びに繋がる読書活動の推進</li> </ul> <p>② リーダー育成のためセミナーへの参加</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「サイエンスリーダー」の育成</li> <li>○「グローバルリーダー」の育成</li> <li>○深い学びを推進する土曜講座の改革</li> </ul>	<p>① 人間力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○個に応じた生徒指導の強化</li> <li>○社会規範の遵守等、学校・家庭が一体となった指導の強化</li> </ul> <p>② 充実した学校生活を過ごさせる取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○安全・安心な教育環境の整備</li> <li>○不登校根絶を目指す組織対応の強化</li> <li>○人権教育の推進</li> </ul> <p>③ 地域との連携強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○OPTA・同窓会との連携強化</li> <li>○積極的な情報発信</li> </ul>

### 【指導改善の方向性】

**主体性が育つ「鶴高の学び」の確立！**

～「教え込む」から「学ばせる」、「手を尽くす」から「待つ」指導へ～